

進化系素材「ACROFOAM(アクロフォーム)」を  
リーガルコーポレーションに供給  
反発弾性と衝撃吸収性を併せ持つレザーシューズを共同開発

2021.02.22

～幅広い用途に適した物性を活かし、様々な製品の開発・展開を目指します～

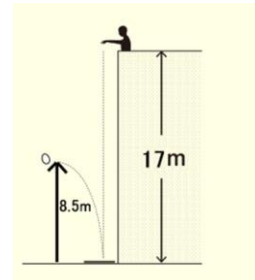
アキレス株式会社(本社:東京都新宿区、社長:伊藤 守)は、衝撃が反発に変わる当社独自開発の進化系素材「ACROFOAM(アクロフォーム)」を株式会社リーガルコーポレーション(以下、「リーガル社」)に供給。総合プラスチック加工メーカー・アキレスとシューズメーカー・リーガル社のノウハウを詰め込んだレザーシューズを共同開発。3月1日より全国の「REGAL SHOES」と一部百貨店にて発売開始いたします。

 **ACROFOAM**  
by ACHILLES

**REGAL**



「ACROFOAM」は、一般的なPU(ポリウレタン)素材やEVA素材に比べて反発弾性を向上させた新素材です。また反発弾性と衝撃吸収性という相反する性能を高いレベルで両立。さらにへたりにくさも兼ね備えています。高さ17メートルから厚さ約50ミリメートルの「ACROFOAM」シートに生卵を落としても、生卵は割れずに8.5メートル跳ね上がるほどの反発弾性を持ちます。



※実験映像: <https://www.achilles.jp/rd/materials-and-technologies/acrofoam/>

※「ACROFOAM」はソールに使われる一般的なEVA素材と比較して、高次元の衝撃吸収性(約10%向上)、反発弾性(約50%向上)、耐久性(約2倍)を誇ります(いずれも当社試験)。データは実測値であり保証値ではありません。

当社では、この「ACROFOAM」を社会環境の変化によって運動不足が懸念される小学生高学年向けに開発したシューズ「HYPER JUMPER(ハイパージャンパー)」の前足部に使用しています。足への衝撃エネルギーを吸収して、そのエネルギーを反発に変換できるため、ユーザーのパフォーマンスの向上とセーフティーの両立をサポートします。



今回の共同開発は、両社の強みを活かすことを目指し、当社の「ACROFOAM」を「REGAL」シューズのミッドソールに採用することにより、働き方の変化に応じた新しいレザーシューズを作りあげたものです。レザーとの相性や様々な調整を重ねることにより、今までに無い快適な履き心地と新たなスタイルを実現。幅広い世代に愛され続け、今年で日本上陸60周年を迎えるシューズブランド「REGAL」の新たな一歩となるシューズに仕上がりました。



【品番、メーカー希望小売価格】

81WR BH、30,800円(税込)

「ACROFOAM」は、用途やニーズに応じて反発弾性や硬度を変えることが可能で、モールド成型により様々な形状にもできます。反発弾性は一般的なPU素材の約1.6倍～約2倍の範囲で、硬度は30～70(アスカ-C硬度)の範囲で調整できます。靴やインソールだけでなく、様々な用途に使用できます。当社では、「ACROFOAM」の優れた性能を活かし、様々な環境、社会的課題の改善、解決に向けて貢献できる製品の開発・展開を進めてまいります。



「ACROFOAM」モールド成型の一例

(業務用マット・参考品)

<お問い合わせは お客様相談室 まで>